



雑木林

2021

3

vol.360



豊田市自然観察の森
Toyota City Nature Sanctuary



エナガ



シジュウカラ

冬から春へ

3月になると、様々な生きものが活発になります。

野鳥も巣作りをはじめます。

狭い巣に入ることによって尾羽に曲がり癖がついてしまったエナガや、
巣の材料のコケをくちばしいっぱいにくわえた
シジュウカラを見かけるようになります。

<http://toyota-shizen.org/>





おすすめイベント



豊田市自然観察の森の春を満喫♪森の楽しみ方いろいろあります♪

1



ムササビなどの野生哺乳類の観察の仕方

なかなか出会うことのない野生の哺乳類の観察方法を学びます。ムササビが滑空する様子を見ることができるかもしれません。

- 日程 3月13日(土)
- 時間 17:00~19:00
- 定員 先着15人 対象 どなたでも
- 申込 3月3日(水)から電話受付
- 参加費 100円 備考 中学生以下は保護者同伴

2



オホ・デ・ディオス作り

春の気配漂う森を歩き、あずまやでのんびりクラフト体験をします。オホ・デ・ディオスは中南米のお守りです。気に入った色の毛糸や木の枝を組み合わせて、自分だけのお守りを作ませんか？

- 日程 3月21日(日)
- 時間 13:30~15:30
- 定員 抽選15人 対象 中学生以上
- 申込 3月11日(木)電話受付
- 参加費 100円

3



上高湿地観察会(3)

ふだんは立ち入り禁止のラムサール条約登録湿地“上高湿地”にバスで行きます。湿地に春を告げる花、シデコブシが見どころです。

- 日程 3月26日(金)
- 時間 9:30~12:00 ※雨天中止
- 定員 先着15人 対象 どなたでも
- 申込 3月16日(火)から電話受付
- 参加費 300円 備考 バスは自然観察の森発着です

※新型コロナウイルスの影響で、中止や内容が変更になることがあります。詳しくはホームページをご覧ください

1月開催

「寒い冬はどうしているの?冬の生き物観察」



こんなこと
しました
開催された
イベントの様子を
ご紹介します!

はじめに室内で、虫たちが卵・幼虫・蛹・成虫のどの形で冬を越しているか予想しました。その後森へ行き、カマキリ類の卵、ミノガ類の幼虫の繭(まゆ)(別名ミノムシ)、樹名板の裏に潜むカメムシ類の幼虫や卵を観察したり、朽ち木の中で越冬する生き物を皆で探したりしました。朽木の中からは、オオゴキブリやキマワリの幼虫、ハサミムシ類の成虫などが見つかり子どもたちは大喜びでした。最後に虫たちは種類ごとに卵・幼虫・蛹・成虫のいずれかの形でこの厳しい季節を生きのびていることを確認しました。参加者からは「幼虫や成虫の冬越しの様子を子どもに見せることができてよかった」「子どもは自分で見つけられて嬉しそうでした」などの感想がありました。



1月開催

「森の生き物の巣箱を観察しよう②」



新しい参加者をまじえながらの連続講座2回目でした。自然の中での巣箱の役割や使う生き物についておさらいしたあと、森の中にあるムササビや小鳥の巣箱を実際に観察しました。その後、調査ボランティアグループ「虫めがね」の会員の皆さんと一緒に、第一回目の講座で作った小鳥の巣箱を新しく設置しました。参加者は脚立に登り、丁寧に木に巣箱を固定しながら「春に野鳥が子育てしてくれるのが楽しみ」と目を輝かせていました。

豊田市自然観察の森 Toyota City Nature Sanctuary

〒471-0014 愛知県豊田市東山町4-1206-1
Tel: 0565-88-1310 FAX: 0565-88-1311

【定休日】 毎週月曜日(祝日の場合は開館) 年末年始(12/28~1/4)
【開館時間】 (4月~9月)9:00~17:30 (10月~3月)9:00~16:30



豊田市自然観察の森
Facebook



東海丘陵湧水湿地群
Facebook



豊田市自然観察の森
Instagram

自然観察の森には
おいでんバスで!

<http://toyota-shizen.org/>

